学生のアイデアをまちづくりに

G T B

第5回北陸まちづくりトライアルコンクール

平成30年12月8日(土) 13:30~16:30

金沢工業大学

12号館4F イノベーションホール (石川県野々市市扇が丘7-1)

- ■13:30 開会・主催者あいさつ
- ■13:40 入賞アイデア発表
 - ◆ 金沢工業大学 Smart City Project ちょっとシェア〜だれでも・いつで も・どこへでも〜
 - ◆ 仁愛大学 安彦ゼミ 北陸まちづくり研究会 地方の生活を豊かにする「新!電動 シニアカート」 ~ICTと電動シニアカートで叶える 「市民にやさしいまちづくり」~

入場無料

参加ご希望の方は、12月7日(金)までにメールまたは FAXにてお申し込みください。

メール hokuriku-shinkou@soumu.go.jp

FAX 076-233-4499

問い合わせ先:総務省北陸総合通信局情報通信振興室 TEL 076-233-4430

G空間とは、地理空間のことです。

北陸3県の大学、短期大学、高等専門学校から寄せられた G空間情報とICTを活用した優秀なまちづくりのアイデアを 発表します。

最終審査により「G空間×ICTグランプリ」「北陸総合通信局長賞」「奨励賞」及び「シビックプライド賞」を決定します。

◆ 富山県立大学

石坂研究室

本当に良かった―

「スノースマイル」一雪がなくて

- ◆ 仁愛大学 安彦ゼミ 除雪推進プロジェクト トラクターを有効活用した地域密着 型除雪作業の展開
- ◆ 金沢工業大学 塩浜 健 氏、宮嶋 凌平 氏 「移動」を「観光」に変える、交通機 関を用いない金沢観光ルート提案シス テム twitterの位置情報ツイートを用 いた新たな観光スポットの発見

■15:10 講演:「観光まちづくりに向けたデジタル共創の取り組み」

講師:株式会社富士通研究所 デジタル共創プロジェクト 地域創生グループマネージャー 烏谷 彰 氏

「デジタル共創」は、ICT技術を活用してお客様と共に新しい価値を創っていくことと定義しています。

を問っていてことで定義しています。 今回の講演では、プレイスサービス基盤技術を活用して、地域の観光に関係する組織や事業者の方と共に、観光による地域活性化に向けたサービス(Discover TOYAMAなど)を実現した取り組みについて、紹介する予定です。

■15:50~16:30 結果発表&表彰式

主催:総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会

協賛:株式会社アイ・オー・データ機器、株式会社PFU、パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社(順不同)

後援:農林水産省北陸農政局、経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、国土交通省北陸信越運輸局 国土交通省国土地理院北陸地方測量部、地理空間情報の活用推進に関する北陸地方産学官連絡会議、

一般社団法人石川県情報システム工業会、北陸経済連合会(順不同)



G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール最終審査会

「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール最終審査会」に参加申込される場合は、以下様式に必要事項を入力の上、電子メールまたは FAX にてお申込みください。

O e-mail:hokuriku-shinkou@soumu.go.jp

(件名は、「G 空間コンクール」として、①御所属、②お名前、③電話番号及び ④メールアドレス御記入の上送付してください。)

O FAX: 076-233-4499(この用紙にてお申込みください。)

参加団体名		华 加字粉	Z7
(会社名 学校名等)	参加者数	4	

所属部署名		参加者氏名	
電話番号			
メールアドレス			
住 所	※県及び市区町村のみの記入で結構です。		

※申込みいただいた個人情報については、本セミナーの参加に関する手続き及び 当局が主催するセミナー等の案内にのみ使用し、第三者に開示・提供・預託は 行いません。